JDMF2015 プログラム

11:30

12:10

14:35

14:45

15:25

15:35

16:15

16:30

17:35

17:45

大ホール 9:20 JDMF-技術セッション(SPES)開催に際して 一般社団法人情報サービス産業協会 副会長(技術担当) 國井秀子 9:30 9:30 **Keynote "System of Systems"** 保険・組織・人の感性・欲求など技術以外の「システム」も含めたアーキテクティング方法論・ 10:30 アーキテクチャフレームワークについて論じる。 白坂成功 (慶應義塾大学大学院 准教授) 12:50 JISA会長からのメッセージ 一般社団法人情報サービス産業協会 会長 横塚裕志 13:10 2045年問題~人工知能が人間の知能を超える「技術的特異点(シンギュラリティ)」とは 13:10 松田卓也(シンギュラリティを語る会主宰・神戸大学名誉教授・宇宙物理学者) 13:50 1970年京都大学大学院博士課程物理学第二専攻修了。理学博士。1970年京都大学工学部助手、1973年同助教授。 1992年神戸大学理学部教授。2006年神戸大学名誉教授。NPO法人あいんしゅたいん副理事長、ジャパンスケプ ティックス会長、AI2オープンイノベーション研究所所長。 クラウドとモバイルの融合~IoTプラットフォームがもたらす破壊的変革 玉川 憲 ((株)ソラコム 代表取締役社長) 14:40 1976年大阪府生まれ。東京大学工学系大学院機械情報工学科修了。米国カーネギーメロン大学MBA(経営学修 士)修了、同大学MSE(ソフトウェア工学修士)修了。ソラコムを創業しIoTプラットフォームのスタートアップに 挑戦中。2010年にAWS日本市場の立ち上げにエバンジェリストとして参画。2012年より、アーキテクト、ト レーニング、コンサル部隊を統括。CDPの発起人。元IBMソフトウェアエバンジェリスト。 14:40 デジタルビジネス革命をリードするテクノロジーのコンテキスト 山本里枝子(富士通研究所システム技術研究所 所長) 15:20 1983年早稲田大学理工学部電子通信学科卒業、同年富士通研究所入社。以来、ソフトウェア工学の研究開発に 従事し、 オブジェクト指向、コンポーネント、ソフトウェアパターン、テスティング、ビジネスプロセスモデ リング、要求工学等の研究開発に従事し、ソフトウェア開発自動化による効率化、及び品質確保に取り組む。日 本学術会議連携委員。情報処理学会、IEEE各会員。情報処理学会理事等、学会の各種委員を歴任。 パネルディスカッション "デジタル・ディスラプション(破壊的変革)にどう向き合うか" 16:15 ITが切り拓くパースペクティブに対して、情報サービス企業の経営者は、技術者は、どう向 かい合うべきか。過去から未来に至るまでの様々な時間軸から検討し、立体的に描き出す。 【パネリスト】松田卓也/玉川 憲/山本里枝子 【司会】 **田口 潤** ((株)インプレス) 18:00 情報交換パーティ"リンクポート" 19:30

小ホール

2010年東京大学大学院(学際情報学府)修了。在学中、未踏ソフトウエア創造事業に採択され研究開発とプロジェクトマネジメントを学ぶ。卒業後はアクセンチュア、理化学研究所を経てH2Lを創業。研究とビジネスの両輪を駆動できる研究者/起業家として、研究シーズの事業化による産業クラスター形成を目指している。その端緒として、半年間でIoTの基礎を学ぶ「プロトタイピング講座」を主催し、技術起業の普及活動を行っている。

スタートアップを始めたあなたが考え抜くべきこと

寺本大輝(ハックフォープレイ(株)代表取締役社長)
2010年石川工業高等専門学校 電子情報工学科に入学。2013年高専とベンチャーをつなげる「高専ベンチャー」に参加し、Webサイトの開発とプレゼンをチームで行い、クラウドワークス賞を受賞。
2014年中高生にプログラミングを教えるLife is Tech!のメンターに選出。金沢市のベンチャープランコンテスト CVCK Award 2014で優秀賞受賞。起業家甲子園石川予選で優勝。ハックフォープレイ株式会社を創業。
2015年起業家甲子園で初代総務大臣賞を受賞、ほかマイクロソフト賞、セプテー二賞、D2C賞、Klab賞を受賞。

13:55 つながる世界に潜む脅威の認識と対策への取り組み

宮原真次 (独立行政法人情報処理推進機構 技術本部 ソフトウェア高信頼化センター)

IoT時代のセキュリティ 中野 学 (独立行政法人情報処理推進機構 技術本部 セキュリティセンター)

i コンピテンシ ディクショナリを活用した組織力強化 ~IoT時代に向けた組織と個人の相互成長~

奥村有紀子 (独立行政法人情報処理推進機構 IT人材育成本部HRDイニシアティブセンター)

Tutorial "ビッグデータの本質とは?ビジネスの課題解決のためのデータアナリティクス"

17:30 **梶山昌之** ((株)DSR 技術担当 副社長)

1981年 日本IBM入社、ソフトウェア信頼性の研究を行い習熟S字モデルを発表。2002年 某運輸系企業にて、ITの可視化に取り組む。2007年 CMMI L5の取得に向けて各種の予測モデルを開発。2010年 某電力系企業および銀行にてプロジェクトの分析を支援。プロジェクトのコスト見積りを支援。2014年 JFPUGメトリクス活用セミナー講師。2015年 株式会社ワイハット設立。アナリティクスの技術支援および教育活動に取り組む。

JDMF-技術セッション(SPES)経験報告表彰式

経験報告発表の中から「ベストプラクティス賞」「ベストプレゼンテーション賞」を授与します。

18:20 **次世代リーダーの会** 19:20 次世代リーダー養成アカデミーOBが集います。

JDMF-技術セッション(SPES) 経験報告

	中会議室IA	中会議室 I B	中会議室 I C	中会議室ⅡA	中会議室Ⅱc
•	ショナリ活用によるIT 人材育成の取り組み	けての要求定義手法 Goal Directed Task	VSE標準+CANVAS-PI を活用し開発標準プロ セスマニュアル作成の 事例紹介	機能識別による影響	From BOK to Guideline 〜上流工程の知識体 系から、実践的な要求 分析のガイドラインを 作成した話
	田中秀樹 (セイコーエプソン(株))	坂本孝博 ((株)富士通コンピュータテ クノロジーズ)	宮迫久浩 ((株)リンクレア)	内藤史郎 (ウイングアーク1st(株))	斎藤 忍 (日本電信電話(株))

中会議室IA	中会議室IB	中会議室IC	中会議室ⅡA	中会議室IIC
 車載SQAの事業部間 連携と人材育成	る要求管理手法と適用	仕事ぶりに基づいた進 捗管理	価の自動化の試み 〜モデルベース開発と	事業計画を実現する ビジネス要求定義プロ セスの提案 〜業務/シ ステム企画の指針〜
橋口渉 (パナソニック(株)オート モーティブ&インダストリア ルシステムズ社)	北川貴之 (東芝ソリューション(株))	池永直樹 ((株)デンソークリエイト)	水野公太 (アスモ(株))	古川正伸 (日本取引所自主規制法 人)

10:40 技術セッション(SPES) 経験報告 ※中面下欄に掲載 12:10 16:40

JISAビジョン〜破壊的変革への挑戦〜

一人ひとりに「!(おどろき)」を

"お客さまと共に取り組む価値創造"

幸田敏宏 ((株)野村総合研究所 I T基盤イノベーション本部 デジタルビジネス推進部 オープンイノベーション推進グループ)



お客様に「! (きらめき)」を

"すべてはお客様のために"

井上温子 (パナソニックインフォメーションシステムズ(株) エンタープライズソリューション事業部)



私たちに「!(ワクワク)」を

"「変わる」「変える」IT企業人の働き方改革"

松尾 豊 (東京大学大学院 准教授)

酒井裕美 (SCSK(株) 人事グループ人事企画部 ダイバーシティ推進課)



【ナビゲーター】 原 孝 (一般社団法人情報サービス産業協会 副会長(広報担当)]

18:20

19:20

17:40

特別Tutorial "人工知能の未来 -ディープラーニングの先にあるもの"



1997年東京大学工学部電子情報工学科卒業。2002年、同大学院博士課程修了。博士(工学)。同年より産業技術総合研究所研究員。2005年よりスタンフォード大学客員研究員。2007年より現職。専門分野は人工知能、ウェ ブマイニング、ビッグデータ分析。2002年人工知能学会から論文賞、2006年創立20周年記念事業賞、2011年 現場イノベーション賞、2013年功労賞を受賞。人工知能学会学生編集委員、編集委員を経て2010年から副編集 委員長、2012年から編集委員長・理事。2014年より倫理委員長。日本トップクラスの人工知能研究者の一人。

10:40 技術セッション(SPES) 経験報告 ※中面下欄に掲載 12:10 13:55 ゴール&ストラテジーによる残念なシステムの無くし方~デジタルビジネス革命~ 岸田智子(早稲田大学招聘研究員 /(株)クニエ) 14:35 オープン&ビックデータがひらく交通システムの未来 14:45 ~超大規模交通シミュレーションの最新事例から~ 15:25 **華井雅俊**(東京工業大学 大学院情報理工学研究科 数理·計算科学専攻 首藤研究室) 15:35 ビッグデータの地平を切り開く~データベース研究の最前線~ 16:15 早水悠登(東京大学生産技術研究所喜連川研究室 特任研究員) 小規模開発基準VSEのセキュリティ/セーフティへの展開 16:25 17:05 伏見 諭(JISA標準化委員会 委員長) 技術評価の羅針盤 JISA情報技術マップの紹介 17:15 ~ライフサイクルマップや認知度調査からIT要素技術の今後を探る~ 17:55

【後援(予定)】経済産業省、情報処理推進機構、ITコーディネーター協会

【協賛(予定)】日本規格協会、日本科学技術連盟、電子情報技術産業協会、組込みシステム技術協会、情報処理学会 コンピュータソフトウェア協会、UMLモデリング推進協議会、ソフトウェア技術者協会

山口陽平 (JISA技術強化委員会 情報技術マップWG 座長)

Digital Masters Forum 2015

破壊的変革への挑戦

デジタルビジネス革命に向けた技術と経営

毎年開催してきた「JISAコンベンション」と技術シンポジウム「SPES」が一体化し、 『JISA Digital Masters Forum』として新たな一歩を踏み出します。

平成27年11月27日(金) 東京コンベンションホール(東京・京橋)

東京都中央区京橋三丁目1-1 東京スクエアガーデン5F

【参加費】 ● JISA会員

5.000円

★★ JDMFは若い世代のご参加をお待ちしております! ★★

- ●後援·協賛 関連団体会員 10,000円
- ●JISA会員 39-U(39歳以下) 無料
- ●一般
- 15,000円

無料

●学生

【お申込】 JISA ホームページからお申し込みください → http://www.jisa.or.jp



一般社団法人情報サービス産業協会 JDMF2015実行委員会

お問合せ:野辺(申込み)・大原(SPES)・赤尾 Tel: (03)6214-1121 Email: jdmf-staff@jisa.or.jp